平成25年1月18日

各　　位

会社名　アストマックス株式会社
代表者名　代表取締役社長　本多　弘明
（大証JASDAQ・コード７１６２）
問合せ先　常務取締役　小幡　健太郎
（電話　03-5447-8400）

平成25年３月期12月度の月末運用資産残高のお知らせ

今期（平成25年３月期）12月度の月末運用資産残高につきまして、以下のとおりお知らせいたします。

12月の商品市況は安値圏での横ばいとなりました。欧州債務問題に沈静化の動きが見られる中、市場の関心は米国の「財政の崖」問題に集中しました。オバマ米大統領と米下院はそれぞれの案を提示しましたが、妥協点を見いだせなかったことから、2012年内の合意には至りませんでした。しかし、年明け１日に最終的に合意したことで米国を中心に世界の株式市場はこれを好感し、軒並み急騰しました。また、欧米の量的金融緩和策が今後も継続されるとの決定も株式市場にとって好影響をもたらしました。

当社グループが公表しております円建てのアストマックス商品指数（AMCI）は、11月末の351.703に対し、11月末は364.152と約3.54%の上昇となりました。

エネルギー市場においては、ユーロが対ドルで上昇したことから、ドル建て原油相場に割安感が強まりました。また世界の石油需要見通し引き上げを受けてWTIは月末に掛けて強含み、１バレル当たり90ドル台を回復しました。一方、ブレント原油は方向感のない動きとなり、１バレル当たり107-111ドルのレンジでの推移となりました。

貴金属市場では、金価格は軟調な展開となりました。月初は１トロイオンス当たり1,700ドルを挟んだ展開となり、その後は米国の「財政の崖」問題に対する不透明感を背景に安全資産として堅調な推移となりましたが、問題回避への期待から株価が上昇する場面では一時1,635ドルまで急落する場面がある等、不安定な値動きが続きました。プラチナ価格は月中に１トロイオンス当たり1,600ドル台半ばを試す場面もありましたが、年末には「財政の崖」問題を背景とした株価の上値の重さ等を嫌気し、1,500ドル台前半まで下落しました。

非鉄金属市場は、米国の「財政の崖」問題を背景に一進一退となるなか、レンジを形成する展開となり、アルミが１トン当たり2,100ドル台で、銅は１トン当たり8,150ドル台とほぼ横ばいとなりました。

穀物市場は、下落基調が継続しました。米国における低調な輸出に見られる需要の落ち込み懸念やブラジル産地での天候改善が見られたことが重しとなり、年末には、急騰した７月より前の水準程度まで値を下げました。

12月の欧州の株式市場は、スペインが欧州連合（EU）に銀行支援を正式に要請し、ユーロ圏政府債務問題に進捗が見られたこと等から、月間で2.36%上昇しました。米国の株式市場は、「財政の崖」問

題に関する不安と期待が交錯したことから横ばいの 0.71%の上昇となりました。日本の株式市場は、政権交代に伴う経済回復を期待した 11 月からの上昇モメンタム相場が衆議院議員総選挙以降も続いたことから、TOPIX は 11 月末の 781.46 に対し、12 月末は 859.80 と 10.02%の上昇となりました。

当社グループが運用する資産残高は、前月比 998 百万円増（1.54%増）の 65,836 百万円となりました。

尚、平成 24 年 12 月 28 日付で子会社となりましたＩＴＣインベストメント・パートナーズ株式会社（IIP）における平成 24 年 12 月末の運用資産残高は 1,239 億円でありますが、上記資産残高には含んでおりません。但し、1,239 億円のうち約 212 億円につきましては、当社連結子会社であるアストマックス投資顧問株式会社が IIP から外部委託を受けて商品先物運用を行っているものであり、上記 65,836 百万円の残高に含まれております。

【運用資産残高（数値）】

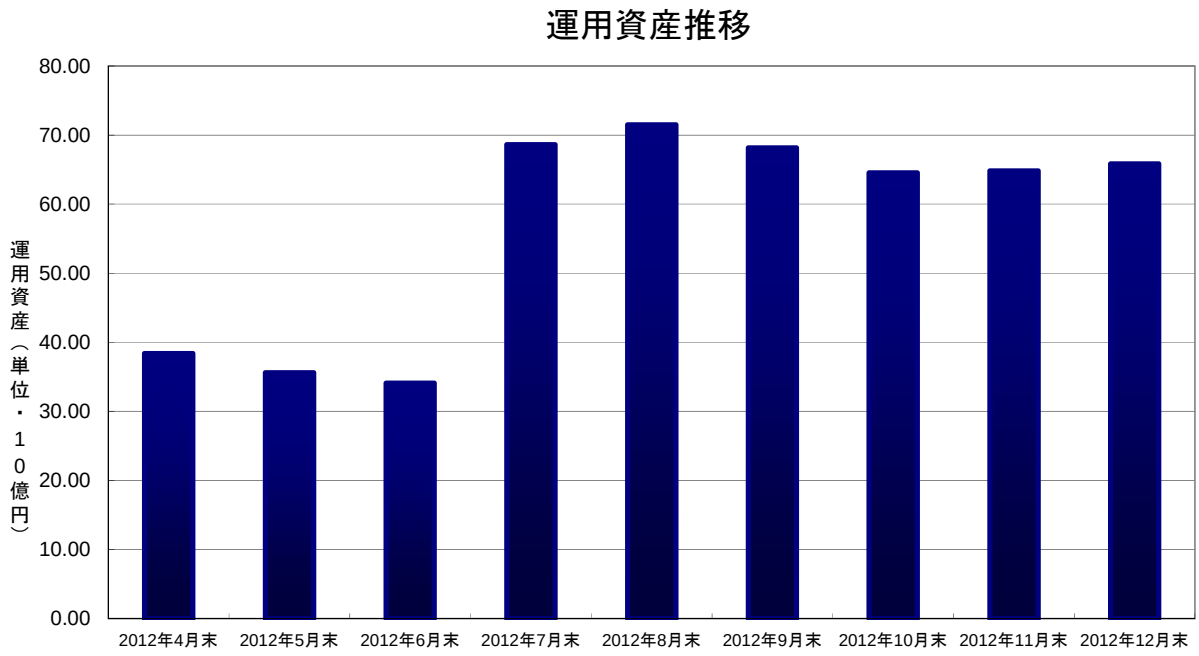
（単位：百万円）

	平成24年 4月	平成24年 5月	平成24年 6月	平成24年 7月	平成24年 8月	平成24年 9月
商品投資顧問事業	28,412	26,251	24,919	38,923	41,506	40,596
証券投資顧問事業	9,966	9,369	9,180	29,698	29,992	27,582
合計	38,378	35,620	34,099	68,621	71,499	68,179

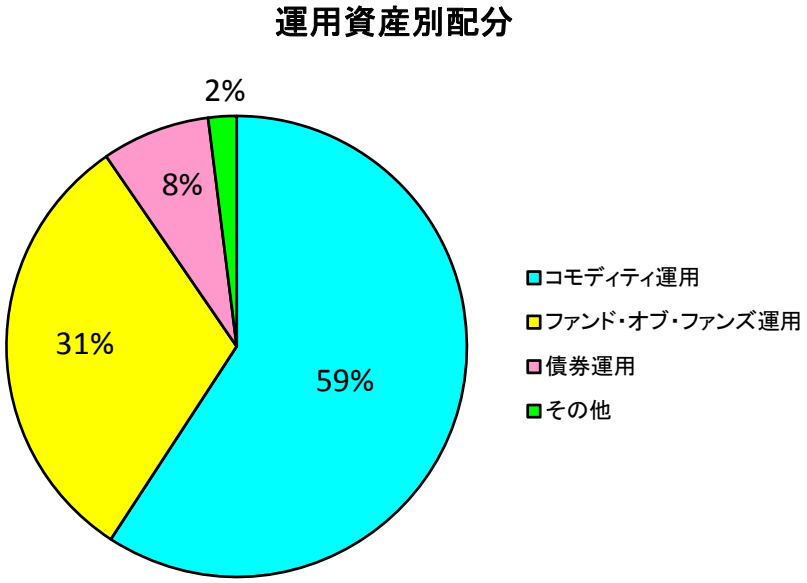
	平成24年 10月	平成24年 11月	平成24年 12月	平成25年 1月	平成25年 2月	平成25年 3月
商品投資顧問事業	38,670	38,499	38,982			
証券投資顧問事業	26,189	26,338	26,853			
合計	64,859	64,838	65,836			

（注） １．上記の数値は、原則、毎月月初より 10 営業日までに開示いたします。
２．上記の数値は、概算値を含んでおります。
３．概算値は翌月以降、確定次第確定値に変更いたします。

【運用資産残高（グラフ）】



(注)　1．平成 24 年 7 月より旧マネックス・オルタナティブ・インベストメンツ株式会社（平成 24 年 10 月 1 日付でアストマックス投資顧問株式会社に商号変更）の運用資産残高を加えた数値を記載しております。



以上